

感染拡大防止対策について (武蔵野キャンパス)

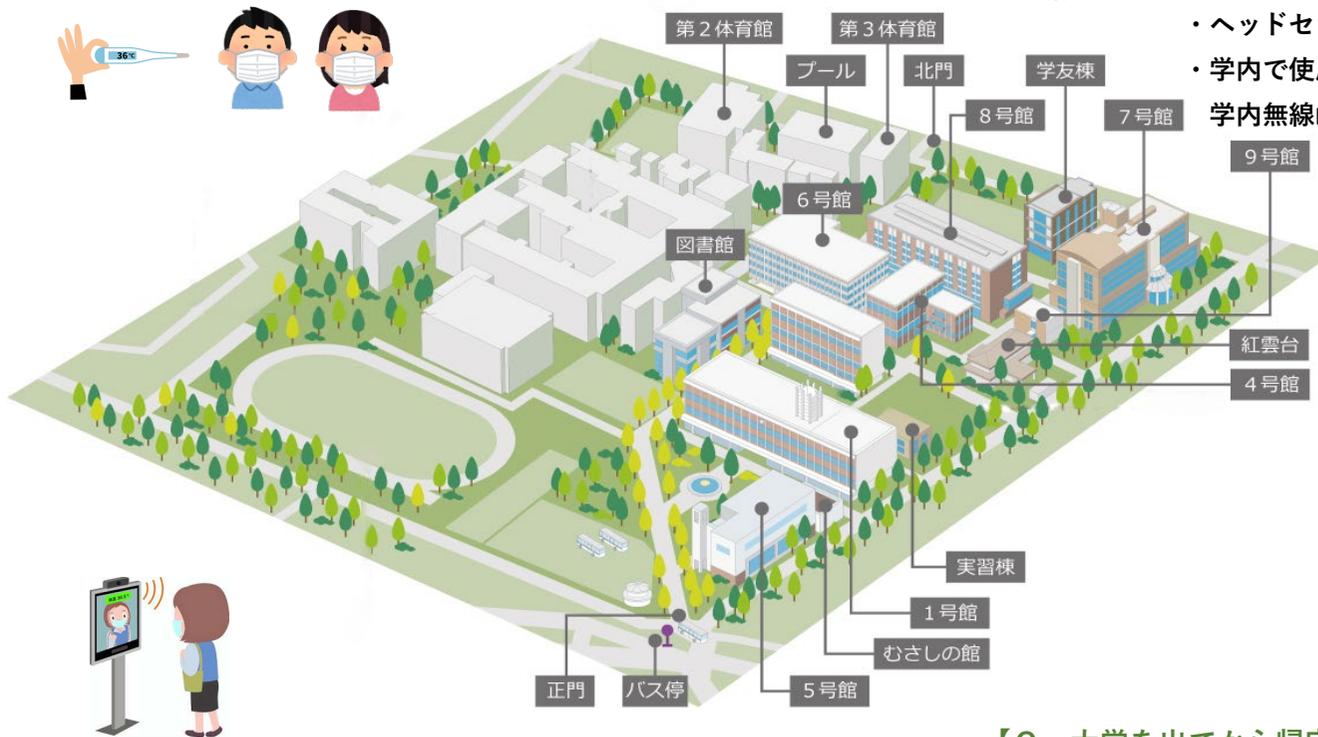
【A. 基本の衛生管理】

- ・キャンパス内は毎日消毒清掃を行っています。
- ・各フロアに手指消毒液を設置しています。



【B. 大学構内に入るまで（通学するとき）】

- ・日頃から手洗いを行い、自己防衛を心がけましょう。
- ・外出前に検温を行い、マスク着用で登校してください。



【C. 大学構内に入るとき】

- ・検温場所のサーマルカメラで検温し、キャンパス内へ入構しましょう。
(正門 → 5号館1F / 北門 → 8号館1F)

【D. 授業を受講するとき】

- ・掲示された座席表のとおりソーシャルディスタンスに配慮した着席をしましょう。
- ・授業中は必ずマスクを着用し、私語や大声での会話を控えましょう。
- ・適宜ドアや窓を開けるなど換気にご協力ください。



【E. 学内でオンライン授業を受講するとき】

- ・空き教室を利用して、オンライン授業を受講することができます。
※オンライン受講を優先するスペースや、空き教室の確認方法等をご案内しています。
- ・電源コンセントを利用できる教室を拡充しましたので、バッテリー残量を気にせず受講することができます。(基本は自宅で充電したPCをお持ちください。)
 - ・ヘッドセット（イヤホンマイク等）を持参してください。
 - ・学内で使用するPCはMUSICネットワークに登録し、学内無線LANを利用してください。



【F. 食事と休み時間の対応】

- ・常時喫食が可能な場所は、大学食堂(6号館B1)と学生ホール(1号館2F・7号館1F・8号館2F)等に限定します。
- ・この他、各建物の一部の教室を指定して昼食スペースとして開放します。(1101、1102、1201、7201、7204、8201教室)
- ・指定教室で配布する除菌シートを利用し、みなさんと衛生環境を守りましょう。



★詳細案内はこちらのページより取得できます↓

【G. 大学を出てから帰宅まで】

- ・授業等が終わったら、学外での会食などは控え、速やかに帰宅しましょう。
- ・通学中の公共交通機関では必ずマスクを着用し、会話を控え、他人と一定の距離を保つなど周囲に配慮しましょう。



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について<学生の対応>

※武蔵野キャンパス版

A. 基本的な衛生管理【総務】

- ・日常の清掃と合わせて、ドアノブ・電気スイッチ・E Vボタン等の人の触れる頻度の高い箇所について、消毒液を用いた拭き掃除を毎朝実施しています。
- ・消毒液を各施設の出入口や各フロア、トイレ等に設置しています。



B. 大学構内に入るまで（通学するとき）

- ・日頃から手洗いを慣行し、自ら感染しないよう自己防衛を心がけましょう。
- ・外出前に検温を行い、「**外出前チェックシート**」にてチェックを行ってください。
- ・発熱等の風邪のような症状がある場合は、「**健康観察票**」の記載を開始し、外出を控えるとともに、手洗い・咳エチケットを徹底し、感染の拡大防止につながる行動をとるよう心がけてください。
- ・体調が優れない場合は、医療機関、相談窓口又は保健所に電話連絡のうえ、指示に従ってください。学生の皆さんは「**新型コロナウイルス関連の対応（授業欠席配慮について）**」を確認し、必要な対応を行ってください。また、通学中に体調に不安を感じた場合は無理をせずに帰宅してください。
- ・必要に応じて病院で受診し、その結果を所属キャンパスの保健室へ知らせる。
(武蔵野キャンパス保健室：042-468-3234)
- ・入構確認のために学生証を必ず持参してください。
- ・通学の公共交通機関では必ずマスクを着用し、会話を控え、他人と一定の距離を保つなど周囲に配慮しましょう。特に友人等との会話には最大限注意してください。



C. 大学構内に入るとき

- ・学生専用の検温場所より入構します。
※検温場所は、は5号館(正門からすぐ)と8号館(北門からすぐ)。
- ・入構時は必ずマスク（不織布推奨）をして入構してください。
- ・検温場所にて、サーマルカメラによる発熱確認と、学生証で入構記録を残してください。
- ・サーマルカメラによる検温の結果、37.5度以上の場合は帰宅してください。
- ・学生証を忘れた場合は、台帳に来校日時・学籍番号・氏名・来訪先・目的を記入してください。
- ・自転車での通学の場合は、指定された駐輪場を使用し、その後検温場所で検温と入構確認を行います。
- ・入構時の検温時間は8:30-18:30までとなります。
- ・退構時は検温の必要はありません。
※マスクを忘れた際は構内のカレッジショップで購入できます。



D. 対面授業を受講するとき

- ・入構後、手洗い、手指消毒を行う。特に教室等への入室前後には、フロア備え付けの消毒液で手指消毒を行う。
- ・授業中の飛沫感染防止のため、利用人数を教室の収容定員の 2 分の 1 以下にする等により、教員や学生間の距離を確保（1 m を目安）しています。なお、実験・実習等、通常教室以外で授業を行う場合は、1 m 程度の間隔を空けるのに相当する効果のある措置を講じます。
- ・使用できる座席については、教員の指示または教室掲示の座席表をよく確認し、着席してください。
- ・武蔵野キャンパスは「自然換気方式」であるため、教室等の使用者には、天候や利用用途に鑑み、可能な範囲で窓や扉を常時又は一定の時間間隔で開放し、換気を行うものとしております。
※7・8 号館は「機械換気方式」であるため、常時必要な換気量が保たれておりますが、可能な範囲で扉を常時又は一定の時間間隔で開放し、換気を行うことを奨励しております。
- ・教室内に「二酸化炭素濃度計」を設置しており、厚生労働省より良好な換気状態の基準として提示されている「1,000ppm」を越えそうな場合には適宜換気することを励行しております。
- ・授業中は必ずマスク（不織布推奨）を着用し、私語や大声での会話を控えましょう。
- ・原則として教室内での食事は禁止いたしますが、水分補給は問題ありません。（「F. 食事と休み時間の対応」参照）
- ・授業中に体調の異変を感じたら速やかに教員に伝えてください。



E. 学内でオンライン授業を受講するとき

- ・対面授業の前後に、学内でオンライン授業を受講する必要がある学生は、十分に充電されたパソコン及びヘッドセット（イヤホンマイク）等を持参してください。
- ・Zoom 等を利用の際には、他の学生の迷惑にならないよう、発言するときを除き「ミュート」の設定にしましょう。
- ・PC の持参が困難な場合には、マルチメディア教室（7 号館 1 階 7101 教室、7102 教室）のパソコンを利用する（授業利用がない時間に限る）か、クリエイティブ・ラーニングスクエア（5 号館 1 階）でパソコンを利用することができます。なお、学内の PC を利用する場合にも、ヘッドセット等の持参が必要になります。



<オンライン受講スペースについて>

武蔵野キャンパスでは、どの時限にも授業利用の無い教室が一定数確保できておりますので、空き教室でオンライン授業を受講することができます。※教室の空き状況は、教室入口に設置してある「出席カードリーダー」の表示か、MUSCAT（PC サイト）の教室予約状況で確認することができます。

（MUSCAT>My ツール>教室・AV 機器予約状況照会）

なお、6307 教室、6308 教室、6407 教室、6408 教室、7104 教室については、オンライン授業の受講を目的とする学生の利用を優先しますので、空き時間を過ごす学生の利用はご遠慮ください。

<電源コンセントの利用について>

武蔵野キャンパスでは、BYOD に対応する授業展開や学内でのオンライン授業受講に対応できるよう、全ての通常教室に教室定員分の電源コンセントを整備しております。

- ・パソコン等機器の充電は自宅で行うことを基本とし、学内の電源の使用は、充電が不足した際に、学修目的の機器に限るものとします。
- ・盗難防止のために充電したままその場を離れることのないよう、自己管理を徹底してください。



<学内無線 LAN の利用について>

- ・MAC アドレスを事前登録することで、学内無線 LAN(MUSIC ネットワーク)の利用が可能です。MAC アドレスとは、ネットワーク上で通信機器を識別するために割り当てられた番号のことです。各自の BYOD (ノートパソコン) を大学のネットワーク (MUSIC ネットワーク) に接続する際には各 PC 固有の MAC アドレスの事前登録が必要となります。
- ・MUSIC ネットワークの接続方法等は MAC アドレスを申請した後に、登録したメールアドレスにお知らせいたします。登録完了は、申請後、2 営業日かかりますので、早めに登録をお願いいたします。

※学内無線 LAN に関する問い合わせ：MUSIC ヘルプデスク (5 号館 2 階) URL : <https://mubs.jp/pc-support/>

F. 食事と休み時間の対応

- ・喫食可能な施設等を利用する前及び利用した後は、必ず手洗いをお願いします。手洗いができない場合は建物内設置のアルコール消毒液で手指の消毒を行ってください。
- ・利用時は隣席との距離を十分にとり、人との間隔を取るよう心がけてください。
- ・各施設の机や椅子は移動せずに利用し、飛沫防止板がない場合には対面で座らないよう注意しましょう。
- ・屋外のベンチ等を利用される場合も、対面とならないよう留意し、適切な距離を保って喫食しましょう。
- ・食事中は会話を控えてください。また、食事中以外はマスク (不織布推奨) を着用してください。
- ・食事の終了後は長時間同じ空間に滞在することなく、速やかに退出するようにしてください。



<常時喫食が可能な施設>

施設	場所	席数	利用時間
大学食堂	6号館 B1	346席	常時 ※各施設の利用時間に準じます。
学生ホール	1号館 2F	74席	
	7号館 1F	53席	
	8号館 2F	48席	



<昼休み時間のみ喫食可能とする教室>

次の固定席の教室については、昼休み時間に限り喫食スペースとして開放します。各施設で除菌シートを設置していますので、使用の前後は、各自での机等の消毒にご協力ください。

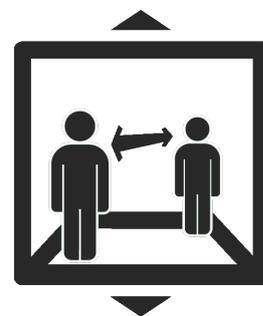


施設	建物	席数	利用時間
1101 教室	1 号館 1F	257 席	12:20~13:00 ※3 限の授業開始(13:10)の 10 分前 まで喫食可能です。
1102 教室	1 号館 1F		
1201 教室	1 号館 2F	107 席	
7201 教室	7 号館 2F	100 席	
7204 教室	7 号館 2F		
8201 教室	8 号館 2F	82 席	

*「昼休み時間のみ喫食可能とする教室」は、利用状況等により今後変更する場合があります。

<休み時間などの留意点>

- ・トイレに人が多くいた場合は、三密にならないように別のトイレを使用しましょう。
- ・エレベータを利用する際は、対角に位置するなどある程度距離を保ち、周囲にも配慮しましょう。また、近隣階への移動については、階段の利用を推奨します。
- ・授業や、通学目的の施設利用が終了したら速やかに退構しましょう。許可なく構内に残ったり、複数名で活動したりすることはできません。



G. 学生ホールの換気について

- ・武蔵野キャンパスは「自然換気方式」であるため、天候や利用用途に鑑み、可能な範囲で窓や扉を常時又は一定の時間間隔で開放し、換気を行ってください。
- ・学生ホール内に「二酸化炭素濃度計」を設置しており、厚生労働省より良好な換気状態の基準として提示されている「1,000ppm」を超えそうな場合には、適宜喚起することを励行しております。

H. 大学を出てから帰宅まで

- ・授業等が終わったら、速やかに自宅に帰宅し、友人との会食などは控えましょう。
- ・通学の公共交通機関では必ずマスクを着用し、会話を控え、他人と一定の距離を保つなど周囲に配慮しましょう。特に友人等との会話には最大限注意しましょう。
- ・登校した日以降に発熱や体調不良がある場合は以降の外出を控え、所属キャンパスの保健室へ連絡し、安静にしましょう。また、必要に応じて病院で受診し、その結果を保健室へ知らせてください。

武蔵野キャンパス保健室：042-468-3234